

中性子産業利用推進協議会 2026 年度第 1 回金属材料研究会のご案内

「量子ビーム時分割測定の実状と展望」

2026 年度の第 1 回金属材料研究会を日本金属学会 量子ビーム解析技術研究会と共同で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

日時：2026 年 9 月 23 日（水）13:00 ～ 17:20（ハイブリッド開催）

開催場所：秋田大学 国際資源学部 1 号館 3 階 S302

[アクセス：<https://www.akita-u.ac.jp/shigen/utility/access.html>]

参加費： 無料（事前登録が必要です。詳細は下記【参加申込み】をご覧ください。）

主催： 中性子産業利用推進協議会（IUSNA）

日本金属学会 量子ビーム解析技術研究会

協賛： 総合科学研究機構（CROSS）

後援： 茨城県

J-PARC MLF 利用者懇談会

開催趣旨：

量子ビームを用いた解析法の大きな利点の一つとして、その場測定が挙げられます。放射光や中性子は一般的に金属材料に対して高い透過能力を持ち、様々な熱処理・加工による材料内部の変化を非破壊的に捉えることができます。近年、施設や装置、解析技術の進歩により、より高速な時分割その場測定が可能となってきました。そこで本研究会では、各種金属材料における先端的な時分割測定の事例を紹介し、様々な課題への応用について議論します。金属材料の視点から量子ビームの活用促進の検討を進めている金属学会 量子ビーム解析技術研究会と共催等の連携を行い、金属材料分野と量子ビーム分野双方のより多くの研究者にアピールし、交流の活性化を図ります。

プログラム（敬称略）

- 13:00 ～ 13:50 その場中性子回折による熱処理中の鉄鋼不均一組織発展の解析
宮本 吾郎¹、張 咏杰¹、古原 忠²（1. 東北大学、2. NIMS）
- 13:50 ～ 14:30 放射光回折・イメージング法を利用した金属材料加工中時分割計測
菖蒲 敬久¹、富永 亜希¹（1. 日本原子力研究開発機構）
- 14:30 ～ 15:10 時間分解 XAFS による金属の相変態および破壊に関する研究
丹羽 尉博¹（1. KEK）
- 15:10 ～ 15:20 休憩
- 15:20 ～ 16:00 SPring-8 放射光を用いた引張変形中 In-situ XRD 測定による Al 合金の弾塑性変形挙動観察
足立 大樹¹（1. 兵庫県立大学）
- 16:00 ～ 16:40 パルス中性子線を用いたマルチモーダル分析
小泉 智¹（1. 茨城大学）
- 16:40 ～ 17:00 SPring-8 利用推進協議会における放射光産業利用促進活動の紹介
佐藤 眞直¹（1. 公益財団法人 高輝度光科学研究センター）
- 17:00 ～ 17:20 中性子産業利用推進協議会 金属材料研究会 SANS 合同実験の紹介
佐々木 宏和¹、小澤 敬祐²、田中 裕二³、菅野 聡⁴、村尾 玲子⁴、

大場 洋次郎⁵、廣井 孝介⁶ (1. 古河電気、2. 神戸製鋼、3. JFE スチール、
4. 日本製鉄、5. 豊橋技科大、6. JAEA)

※研究会終了後に交流会を開催します。参加ご希望の方は下記申込フォームからお申し込み下さい。

【参加申込み】

参加を希望される方は、下記申込フォームからお申し込みください。

受付締切り：2026 年 9 月 15 日(火)

<https://forms.cloud.microsoft/r/viV6MFWfMd>

※なお、本参加申込みは本研究会に限定した申込みです。日本金属学会の本研究会以外の聴講を希望される方は講演大会の参加登録が必要ですので、下記より手続きをお願いします。

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jimm2026fall/content/guide>

【問合せ先】

中性子産業利用推進協議会（略称：IUSNA）事務局 E-mail: info@j-neutron.com

〒319-1106 茨城県東海村白方 162-1 いばらき量子ビーム研究センター D201

TEL：029-352-3934 FAX：029-352-3935（火曜日と木曜日のみ勤務）